



児童集会 (人権委員会) 頑張っています!



10月24日(月)～11月25日(金)は人権月間です。そこで、人権委員会が、事前にとったアンケートを基に、本校児童の意識について発表をしてくれました。何度も触れていますが、今年のテーマは「安心して自分の気持ちを伝えることができる南小にしよう」です。「自分の気持ちを伝えられているか」など、項目ごとに結果の説明をしてくれました。結果は概ねよかったです。少数とは言え、肯定的ではない意見があるときは、その状況を変えていくために普段の場面で気を付けたいことを、寸劇やプレゼンで具体的に示してくれました。最後に、感想交流があったのですが、これもすべて自分のことを重ねて考えている素敵な意見ばかりでした。発表してくれたみなさん、ありがとう。このような取組の積み重ねで南小がもっとみんなにとって生活しやすい場所になっていくのだと思います。人権委員さん、今後もよろしく申し上げます。(右は人権委員さんの発表、左は感想交流)



ついに今年も最終回～子どもガイド養成講座閉講式! 現地見学へ

21日(金)の5、6時間目は、今年最後の講座と閉講式を行いました。そして、子供たちお待ちかねの現地見学。教室の中で勉強をしたことを踏まえて見る井口眼鏡橋、鼻ぐり井手、馬場楠堰は、おそらくいつもと違って見えたと思います。特に、3・4年生は、鼻ぐりの劇を今後複数回披露することになっており、今回の学びによって、劇に、より深みが出るのではと思っています。講師の松永様、矢野様、上村様は口々に、「3・4年生の子供たちは一生懸命、素直に聞いてくれていいですね!」とおっしゃってくださいました。「ねこはしる」への参加、鼻ぐり劇の練習など、最近表現する活動が多い3・4年生。表情のよさはそこから来ているのかもしれませんが。私も同行し、一緒に楽しみました。24日(月)から、鼻ぐりの除草作業が始まるそうです。11月19日(土)の「鼻ぐり井手祭(縮小版)」のときには、周辺はすっきりとしているのではないのでしょうか。(写真 左：井口眼鏡橋、中央：鼻ぐり公園、右：馬場楠)



今年も無事にサツマイモの収穫を行いました!

保護者の東様から苗を提供いただき、定期的に様子を見ていただいたサツマイモ。ついに収穫の時期を迎えることができました。人数に対し、分担する広さはたっぷりあり、子供たちは満足いくまで掘りを堪能できたと思います。「手伝って～!」「すごい、でっかーい!」「まん丸で、かぶみたいだね!」「家族みたいに芋がつながってる～!」など、思い思いの感想を口にしながら、実に楽しそうに作業をする子供たち。

3・4年の時間を覗きましたが、天気も最高で実にいい時間でした。コンテナにはほりたての芋がたくさん!各家庭に持ち帰りますので、収穫までのお世話のことや、どんなものが掘れたかなど、いろいろお話を聞いてみてくださいね!東様には心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

